

(公財)川野小児医学奨学財団

二〇二三年度
奨学生募集



将来の小児医学を担う
医学生の皆さんを応援します

月額最大
6万円
返済不要

先輩医師
奨学生との
交流

他の奨学金と
併用可

給付期間 2023年4月～正規の最短修業年限まで
応募受付期間 2023年2月1日(水)～5月15日(月)

実績大学(一部)

大分大学、慶應義塾大学、東京女子医科大学、東北大学、獨協医科大学、福島県立医科大学...など
全国40以上の大学の医学生が当財団の奨学生になっています

応募資格

次の要件をいずれも満たすものとする

- (1) 身体が健康であり、気質および素行ならびに学業が良好である者
- (2) 埼玉県または千葉県の県内の高校を卒業し、日本国内の総合大学医学部、または医科大学で小児医学を志す大学生、および小児医学研究に従事している大学院生
- (3) 学長、副学長、または学部長の推薦を受けている者
- (4) 当財団の定める給付者としての義務を果たすことができる者



詳細はこちら

Q & A

Q. 将来小児科医にならないといけませんか？

A. 応募時点で小児医学を志している方を対象としていますが、結果的に小児科医にならなくても、奨学金の返金等を求めることはありません。皆さんのキャリア選択を尊重します。

Q. 他の奨学金と併用は可能ですか？

A. 可能です。ただし、他団体が当財団との併用を認めない場合がありますのでご確認ください。

Q. 1年生でなくても申し込めますか？

A. 申し込めます。4月から医学生になることが決まっている方、および在学中の医学生、大学院生が対象です。

出席必須

2月1日(水)

応募受付
開始

5月15日(月)

応募締切

6月初旬

書類審査
採否通知

6月14日(水)、
15日(木) 予定

面接

7月中旬

採否通知

7月末

初回給付

9月9日(土)

奨学生証書
授与式

※初回給付は、4月～7月の4ヶ月分を予定しています。

奨学生向けプログラムのご紹介

奨学金という経済的なサポートの他に「キャリアセミナー」「コミュニケーション研修」「メンタルヘルス研修」など、さまざまなプログラムを提供しています！

● (一例) コミュニケーション研修のご紹介

医療現場においては、医療の知識や技術だけでなく、患者さんやそのご家族、コメディカルの方々と丁寧かつ正確にコミュニケーションをはかる力が必要となります。そこで、医療機関における接遇などに精通する講師をお迎えし「コミュニケーションの基本」について教えていただきました。

内 容： ①コミュニケーションの基本と重要性 ②感じの良い話し方
③<実習>話の聴き方 ④<実習>正しい情報伝達



コミュニケーション研修の様子

● 2023年度以降の実施予定

キャリアセミナー 8月

コミュニケーション研修 授与式当日

メンタルヘルス研修 翌年5月



理事長 川野幸夫

(株式会社ヤオコー 代表取締役会長)

私は、当時小学校2年生だった長男をウイルス性脳炎で亡くしました。

病に苦しむ子どもたちを少しでも減らしたいという強い思いから、

33年前にこの財団を立ち上げました。

「子どもたちの命、成長を支えたい」

そんな志を持つ医学生の皆さんを応援します。